

09

文法ドリル

## 敬語

どう

違う? 1

もうしこみしよ  
「申込書がございます」と「申込書でございます」

- ① こちらに申込書もうしこみしよがございます。
- ② こちらが申込書でございます。

## ① ~がございます

**意味** 「~があります」のていねいな言い方。(A polite way of saying 「~があります」./ 「~があります」的礼貌用语。/ 「~があります」의 정중한 표현.)

- 社長：今日の予定よていはどうなってる？  
秘書：午後2時から、会議かいぎがございます。
- 社長：私のめがね知りませんか。  
秘書：めがねですか。ここにございますよ。

## ② ~でございます

**意味** 「~です」のていねいな言い方。(A polite way of saying 「~です」./ 「~です」的礼貌用语。/ 「~です」의 정중한 표현.)

- A：はい、東京電気とうきょうでんきでございます。  
B：大杉広告おおすぎこうこくの黒川くろかわですが、白井部長しろいぶちようお願ねがいします。
- 客：これはフランスのワインですか。  
店員：いいえ、フランスではございません。スペインのワインでございます。

## ■■■ 練習1. 正しいほうを選びなさい。

- (1) 客：もう少し大きいのはありませんか。  
店員：はい。( a. ございます b. あります)。
- (2) 富士山大学ふじさんの中野なかの( a. ございます b. でございます)。原教授はらきょうじゆはいらっしゃいますか。
- (3) 客：車、どこに止めたらいいでしょうか。  
店員：地下むりょうちゆうしやじやうに無料駐車場 ( a. ございます b. でございます ) のでご利用りようください。

どう

違う? 2

もう あ 「申し上げます」と「～と申します」

① 心からお詫びを申し上げます。

② 海山商事の森川と申します。

① 申し上げます

**意味** 「(上の人に)～を言います」の謙讓表現。(Humble form used when speaking to superiors. /“(对长辈或上司等)说) ~”的自谦用语。/“(윗사람에게) ~을 / 를 말합니다”의 겸양 표현.)  
敬語の特別な言い方。(A polite expression. /表示尊敬的特别说法。/높임말의 특별한 표현.)

先生にお礼を申しあげました。

暑中お見舞い申し上げます。 \*手紙文

② ～と申します

**意味** 「～と申します」と、自分の名前などを言うときの謙讓表現。

(Humble form used when introducing oneself「～と申します」./ “我叫～”,介绍自己名字时的自谦用语。/“～라고 합니다”라고 자기 이름 등을 말할 때 쓰는 겸양 표현.)  
敬語の特別な言い方。

田中：田中と申します。

林：林と申します。

▶ 「～と申します」は初めてあいさつするときに使い、2回目以降は使わない。2回目からは「～です」「～でございます」を使う。

× 町村物産の林と申します。先日はありがとうございました。 \*電話で。

町村物産の林です。先日はありがとうございました。

■■■ 練習2. 正しいほうを選びなさい。

(1) これから重要な点をいくつか ( a. 申し上げます b. と申します )。

(2) 私の考えは皆さんに ( a. 申し上げた b. と申しました ) とおりで、この計画は中止したほうが良いと思っています。

(3) 山田 ( a. と申し上げます b. と申します )。どうぞよろしくお願ひいたします。

どう

違う? 3

「先生のお宅にうかがいます」と「先生にうかがいます」

- ① あした、先生のお宅にうかがいます。  
 ② わからないところは、あした、先生にうかがいます。

① うかがいます<sup>1</sup>

**意味** 「訪問します」の謙讓表現。(Humble expression meaning「訪問します」./「訪問します」的自謙用語./「訪問します」의 겸양 표현.)  
 敬語の特別な言い方。(A polite expression./表示尊敬的特别说法./높임말의 특별한 표현.)

- 明日、御社にうかがいます。  
 本日、配達にうかがいましたがご不在でした。 \*配達の不在票

② うかがいます<sup>2</sup>

**意味** 「聞きます」の謙讓表現。(Humble expression meaning「聞きます」./「聞きます」的自謙用語./「聞きます」의 겸양 표현.)  
 敬語の特別な言い方。

- すみません、ちょっとうかがいますが、三ツ星デパートはどこでしょうか。

■■■ 練習3. 下線部の言葉と同じ意味の使い方をしているほうを選びなさい。

(1) 留学制度について、先生にうかがってみよう。

- a. 先生のお宅にうかがったが、お留守だった。  
 b. これについては皆さんの意見をうかがってから考えたいと思っています。

(2) 明日、1時にうかがいますので、よろしくお願ひします。

- a. 客：洗濯機の調子が悪いんですが。  
 店員：そうですか。では、すぐうかがいます。  
 b. そちらの住所をうかがいたいのですが。

(3) 先生に学会の日程をうかがってくださいますか。

- a. 次の試験についてうかがいたいのですが、今よろしいでしょうか。  
 b. 明日の午後、うかがってもよろしいでしょうか。いらっしゃいますか。

どう

違う? 4

「ごらんになります」と「ごらんに入れます」

① 社長、報告書をごらんになりますか。

② 社長に報告書をごらんに入れました。

① ごらんになります

**意味** 「見ます」の尊敬表現。(Respect form of「見ます」./「見ます」の尊敬用語./「見ます」의 존경 표현.)  
敬語の特別な言い方。(A polite expression./表示尊敬的特别说法./높임말의 특별한 표현.)

先生は実験結果のグラフをごらんになりました。

② ごらんに入れます

**意味** 「見せます」の謙讓表現。(Humble form of「見せます」./「見せます」的自謙用語./)  
「見せます」의 겸양 표현.  
敬語の特別な言い方。

私は先生に実験結果のグラフをごらんに入れました。

■■■■ 練習4. 正しいほうを選びなさい。

(1) 先生は学生の撮った写真を ( a. ごらんになりました b. ごらんに入れました )。

(2) 先生に私の撮った写真を ( a. ごらんになりました b. ごらんに入れました )。

(3) 学生：文化祭での演劇を ( a. ごらんになりましたか b. ごらんに入れましたか )。  
先生：ええ、見ましたよ。すばらしかったですね。

(4) お客様に新しい商品を ( a. ごらんになりました b. ごらんに入れました )。

(5) この地域の新しいマンションの情報を ( a. ごらんになり b. ごらんに入れ ) たい方は、  
我が社へどうぞ。

どう

違う? 5

## 「書いてください」と「お書きください」

- ① ここに名前を書いてください。
- ② こちらにお名前をお書きください。

## ① ~てください

**意味** ていねいに頼むときの表現。(Expression for asking something politely. / 拜托某人做某事时的礼貌用语。/ 정중하게 부탁할 때의 표현.)

**作り方** 動詞〔て形〕+ ください

書いて + ください = 書いてください

- すみませんが、寒いので窓を閉めてください。
- 帰りに封筒を買ってきてください。お願いします。

▶ 「~てください」には命令や指示のニュアンスもあるので、会話のときは気をつける。

(Although 「~てください」 is a polite expression for asking something there can be a nuance of an order or direction so be careful using it in conversation. / 「~てください」虽然 是拜托某人做某事时的礼貌用语, 但包含命令和指示等的语感, 在会话中应谨慎使用。/ 「~てください」에는 명령이나 지시의 뉘앙스가 있으므로 회화에서는 주의해야 한다.)

- 授業中は帽子を脱いでください。
- 電車の中では携帯電話を使わないでください。

## ② お~ください

**意味** 「~てください」より、ていねいな言い方。目上の人に頼むときなどに使う表現。

(Politer way of asking than 「~てください」. Used when asking a superior. / 比「~てください」相对礼貌的说法。拜托长辈或上司做事时的礼貌用语。/ 「~てください」보다 정중한 표현. 윗사람에게 부탁할 때 등에 사용하는 표현.)

**作り方** お + 動詞〔ます形〕+ ください

お + 書きます + ください = お書きください

- こちらで少々お待ちください。
- 書類はこちらの窓口にお出してください。

▶ 「ください」の前が動作性名詞のときは、「お」ではなく「ご」となる。

ご + 動作性名詞 + ください

- 手続きにはパスポートが必要ですから、ご用意ください。
- 道路が込んでいますから、なるべく地下鉄をご利用ください。

▶会話のときは「～くださいませんか」と頼むと、さらにていねいになる。

- すみませんが、寒いので窓を閉めてくださいませんか。
- すみませんが、寒いので窓をお閉めくださいませんか。

練習5. ( ) 中の言葉を、「お～ください」を使って、ていねいに頼む表現にかえなさい。

(例) 前の席に (座ってください → お座りください)。

(1) こちらに (並んでください → )。

(2) あした10時に (集まってください → )。

(3) お荷物は棚の上に (のせてください → )。

(4) 次の駅で (乗り換えてください → )。

(5) どうぞ (入ってください → )。

(6) こちらに (かけてください → )。

どう

違う? 6

## 「お書きになります」と「お書きします」

① 招待状の原稿は部長がお書きになります。

② 封筒の宛て名は私がお書きします。

### ① お～になります

**意味** 尊敬表現 (Respect form / 尊敬用語 / 존경 표현)

**作り方** お + 動詞〔ます形〕 + になります

お + 書きます + になります = お書きになります

お + 聞きます + になります = お聞きになります

- この本は先生がお書きになりました。
- 社長は社員の意見をお聞きになりました。

▶ 「ます」の前がひらがな一つの動詞の場合は、この形にならない。

(Verbs with a single hiragana character before 「ます」 do not have this form. / 当「ます」前是单一假名的动词时，不适用于这个句型。/ 「ます」앞이 히라가나 한 글자인 동사일 경우는 이 형태가 되지 않는다.)

見ます → × お見になります

ごらんになります

寝ます → × お寝になります

おやすみになります

来ます → × お来きになります

いらっしゃいます

します → × おししになります

なさいます

## 2 お~します

**意味** けんじょうひょうげん 謙讓表現 (Humble form / 自謙用語 / 겸양 표현)

**作り方** お + 動詞 (ます形) + します

お + 書きます + します = お書きします

お + 調べます + します = お調べします

私が書類しよるいをお書きします。

私が電話番号しろをお調べします。

▶ 「します」の前が動作性名詞どうさせいめいしのときは、「お」ではなく「ご」となる。

ご + 動作性名詞 + します

後ほどご報告ほうこくします。

▶ 「ます」の前がひらがな一つの動詞の場合は、この形にならないことが多い。

(Verbs with a single hiragana character before 「ます」 generally do not have this form. / 当「ます」前是单一假名的动词时，不适用于这个句型。/ 「ます」앞이 히라가나 한 글자인 동사일 경우는 이 형태가 되지 않는 경우가 많다.)

見ます → × お見みします

拝見はいげんします

来ます → × お来きします

参まいります

します → × おししします

いたいします

▶ 相手に関係しない動作には謙譲表現は使わないことが多い。

(If the other element in the sentence is unrelated to the action then the humble form is generally not used. /  
 表达与对方无关的动作时,一般不使用自谦用语。/  
 상대방이 관계하지 않는 동작에는 겸양 표현은 사용하지 않는 경우가 많다.)

- × この道をお歩きます。
- × 朝ご飯をお食べしました。
- × 富士山にお登ります。
- ☑ 先生に傘をお貸します。 \*上の人に貸す。
- ☑ 先生に傘をお借ります。 \*上の人から借りる。
- ☑ 先生にニュースをお知らせします。 \*上の人のために知らせる。
- ☑ 先生を長い間お待たせしてしまいました。 \*上の人を待たせる。

▶ 「します」を「いたします」という謙譲表現にすると、さらにていねいになる。

- ☑ 宅配便でお届けいたしますので、明日着くと存じます。
- ☑ 出発の時間が決まりましたら、ご連絡いたします。
- ☑ お部屋へご案内いたします。

■■■ 練習6. ( ) 中の言葉を、「お～になります」を使って、尊敬表現にかえなさい。

- (1) 社長は英語と中国語を ( 話します → )。
- (2) 今年は夏休みを ( とりますか → )。
- (3) 部長は最近、ゴルフを ( 始めました → )。
- (4) 先生は先ほど ( 帰りました → )。
- (5) あちらに ( 座っている → ) 方が田中さんです。

■■■ 練習7. ( ) 中の言葉を、「お～します」を使って、謙譲表現にかえなさい。

- (1) コーヒーを ( 入れます → ) が、ミルクとお砂糖はお使いになりますか。
- (2) その問題については、私が ( 答えます → )。
- (3) こちらで傘を ( 預かりましょうか → )。
- (4) 電話を ( つなぎます → )。このまま少々お待ちください。



(5) 先生に会議の時間を ( 伝えます → )。

■■■練習8. ( ) の中の言葉を、「お~いたします」を使って、謙讓表現にかえなさい。

- (1) 来月のシフト表は今週中に ( 渡します → )。
- (2) 資料を ( 送ります → ) ので、こちらにご住所をお書き  
くださいますか。
- (3) 品物を ( 包みます → ) が、どちらの包装紙がよろしい  
でしょうか。
- (4) この地方の習慣について ( 話します → )。
- (5) 荷物は何時に ( 届けましょうか → )。

■■■練習9. 正しいほうを選びなさい。

- (1) 校長先生はもうお帰り ( a. になりました b. しました)。
- (2) ゼミの時間は教授がお決め ( a. になりました b. しました)。
- (3) お荷物をお持ち ( a. になりましょうか b. いたしまししょうか)。
- (4) 社長は9時の新幹線にお乗り ( a. になる b. する ) そうです。
- (5) それでは入り口でお待ち ( a. になっています b. しています)。
- (6) コートをお預かり ( a. になりましょうか b. いたしまししょうか)。
- (7) 私がお茶をお入れ ( a. になります b. します)。
- (8) 先生はこの本をお読み ( a. になりましたか b. いたしましたか)。
- (9) 先生、いつ京都からお戻り ( a. になったんですか b. いたしたんですか)。
- (10) 皆さま、何時にお集まり ( a. になります b. します ) か。

## 比べてみよう 「お」と「ご」の使い方

V

### ○「お」を付ける言葉

訓読みの和語など。(Kun-reading (Japanese style) words. / 训读的和语(日本固有词汇)等。/ 訓(훈)으로 읽는 일본어 등.)

- お荷物・お名前・お願い・お手紙・お礼・お手伝い・忙しい

### ○「ご」を付ける言葉

音読みの漢語など。(On-reading (Chinese style) words. / 音读的汉语(汉语词汇)等。/ 音(음)으로 읽는 한자어 등.)

- ご相談・ご連絡・ご意見・ご質問・ご案内・ご旅行

### ○「お」「ご」を付けない言葉

- スプーン・テレビ・ドア などの外来語 (Foreign words / 外来語 / 외래어)。

- 猫・犬・バラ・桜・木 などの動物や植物 (Animals and plants / 动物或植物 / 동물이나 식물) の名前。

- 図書館・大使館・区役所・学校・会社

など、公共施設・組織 (Public facilities, organizations / 公共设施或组织 / 공공시설·조직) を表す言葉。

- 大阪・多摩川・山本花子 などの固有名詞 (Proper nouns / 专有名词 / 고유명사)。

### ○「お」「ご」を付けるとき

①ほかの人(目上の人)の動作・状態・物事を表すときに付ける。

(Added to another (superior) person's actions, state or things. / 用于表示其他人(多是长辈或上司)的动作, 状态或事情。/ 다른 사람(윗사람)의 동작·상태·사물을 표현할 때 붙인다.)

- 長島教授はご旅行中です。 \*長島教授の旅行

- ご出席の方はこちらにお名前をご記入ください。 \*ほかの人の出席・名前・記入

- 先生のご意見をお聞きました。 \*先生の意見

- 課長はお忙しいです。 \*課長は忙しい

- 教授がお呼びです。 \*教授が呼んでいる

②自分の行為がほかの人(目上の人)に及ぶとき、自分の物・動作に付ける。

(Added to one's own things or actions when they impact another (superior) person. / 当自己的行为涉及到其他人(多是长辈或上司)时, 用于表示自己的物品或动作。/ 자신의 행위가 다른 사람(윗사람)에게 미칠 때, 자신의 물건, 동작에 붙인다.)

- お礼が遅くなり申し訳ございません。 \*自分が上の人に言うお礼

- お手紙をさしあげます。 \*自分が上の人に書く手紙
- ご相談そうだんしたいのですが。 \*自分が上の人に作る相談
- 後ほどご連絡れんらくいたします。 \*自分が上の人に作る連絡

③上下かんけいに関係ない、ていねいな言い方をするときには付ける。

(Added to make polite expressions, regardless of status. /和上下级关系无关, 是一种礼貌的表达方法。 /  
위아래에 관계없이 정중한 표현을 할 때 붙인다.)

- 今日はいいお天気ですね。
- このお料理は、とてもおいしいですよ。

● ( )に「お」または「ご」を入れなさい。「お」も「ご」も付けない言葉ことばには「×」を入れなさい。

- (1) こちらに ( ) 名前をお書きください。
- (2) ( ) 家族なんにんは何人いらっしゃいますか。
- (3) ( ) 荷物にもつをお持ちします。
- (4) これから ( ) 旅行ですか。
- (5) ( ) 手伝てつだいいたしましょうか。
- (6) ( ) アイスクリームを召めし上あがりますか。
- (7) いつ ( ) 富士山ふじさんに登のぼられますか。
- (8) 大阪おおさかの ( ) 事務所じむしょにうかがいますので、よろしくお願ねがいします。
- (9) きこのう、先生にお会いしましたが、とても ( ) 元気でした。
- (10) ① ( ) 地下鉄ちかてつでいらっしゃいますか、② ( ) 車でいらっしゃいますか。
- (11) 社長は ( ) 出張しゅっちやうでいらっしゃいますか。
- (12) ( ) 連絡れんらくをお待ちしています。

## まとめドリル

**問題 1** ( ) 中の言葉を、<sup>ことば</sup>尊敬表現の特別な言い方を使った形にかえなさい。

(例) 先生はワインを ( 飲みますか → <sup>めあ</sup>召し上がりますか )。

(1) 校長先生は明日アメリカへ ( 行きます → )。

(2) 部長はもうパーティー会場に ( 来ましたか → )。

(3) 先生はテニスを ( しますか → )。

(4) 先生は研究会の時間を ( 知っています → )。

(5) 社長が写真を ( 見ました → )。

(6) 何を ( 食べますか → )。

**問題 2** ( ) 中の言葉を、<sup>けんじょう</sup>謙讓表現の特別な言い方を使った形にかえなさい。

(例) 母が来月こちらに ( 来ます → <sup>まい</sup>参ります )。

(1) あした、京都に ( 行きます → )。

(2) 午後は研究室に ( います → )。

(3) コーヒーを ( 飲みます → )。

(4) 先生の絵を ( 見ます → )。

(5) テニス部のコーチに ( 会いました → )。

**問題 3** 下線部①②に入る言葉の組み合わせで最も<sup>もっと</sup>適当<sup>てきとう</sup>なものを、それぞれの a ~ d から<sup>えら</sup>選<sup>えら</sup>びなさい。

(1) A: お子さんは ① \_\_\_\_\_ ますか。

B: はい、3人 ② \_\_\_\_\_ ます。

- |              |          |
|--------------|----------|
| a. ① おり      | ② いらっしゃい |
| b. ① おいで     | ② いらっしゃい |
| c. ① いらっしゃい  | ② おり     |
| d. ① いらっしゃって | ② おおりしてい |

(2) A: 夏休みはどこかに①\_\_\_\_\_ますか。

B: はい、北海道に②\_\_\_\_\_ます。

- a. ① いらっしゃい                      ② 参り  
 b. ① いらっしゃい                      ② おり  
 c. ① 参り                                      ② いらっしゃい  
 d. ① お行き                                  ② 参り

(3) A: うちの大学の入学案内ですが、もう①\_\_\_\_\_ましたか。

B: いいえ、まだ②\_\_\_\_\_いません。

- a. ① ごらんになり                      ② 拝見して  
 b. ① お目にかかり                      ② 見て  
 c. ① 拝見して                              ② お目にかかって  
 d. ① ごらんになり                      ② ごらんになって

(4) A: おすしを①\_\_\_\_\_ますか。

B: はい、②\_\_\_\_\_ます。

- a. ① 召し上がり                          ② 召し上がり  
 b. ① 召し上がり                          ② いただき  
 c. ① 召し上がり                          ② お食べし  
 d. ① いただき                              ② 召し上がり

(5) A: 明日の午後は会社に①\_\_\_\_\_ますか。

B: はい。②\_\_\_\_\_ます。

- a. ① おり                                      ② おり  
 b. ① いらっしゃい                      ② いらっしゃい  
 c. ① いらっしゃい                      ② おり  
 d. ① おいで                                  ② いらっしゃい

(6) A: 説明書を①\_\_\_\_\_ますので、どうぞ②\_\_\_\_\_ください。

B: ありがとうございます。

- a. ① さしあげ                              ② お読みして  
 b. ① おあげ                                  ② お読み  
 c. ① おもらいし                          ② お読みして  
 d. ① さしあげ                              ② お読み

**問題 4** 下線部①②に入る言葉の組み合わせで最も適当なものを、それぞれのa～dから選びなさい。

(1) A : 明日はお約束どおりの時間でよろしいでしょうか。

B : はい、結構です。① \_\_\_\_\_ おります。

A : では明日1時に② \_\_\_\_\_ ので、よろしく願いたします。

- a. ① お待ちになって                      ② お越しになる  
 b. ① 待って                                  ② 行きます  
 c. ① お待ちして                          ② うかがいます  
 d. ① お待ちになって                      ② おいでになります

(2) 部長 : この書類を見てくれないか。

部下 : はい。① \_\_\_\_\_。

部長 : 見たら課長に渡しておいて。

部下 : はい。② \_\_\_\_\_ おきます。

- a. ① 拝見します                              ② お渡しして  
 b. ① ごらんになります                      ② お渡しなさって  
 c. ① 見ます                                  ② お渡しして  
 d. ① 拝見します                              ② お渡しになって

(3) 学生 : 何を① \_\_\_\_\_ ますか。

先生 : そうだね。てんぷらそばにしようかな。

学生 : お飲み物は何に② \_\_\_\_\_ ますか。

先生 : 紅茶にしよう。

- a. ① お食べ                                  ② し  
 b. ① 召し上がり                              ② なさい  
 c. ① いただき                                  ② なさい  
 d. ① 召し上がり                              ② し

(4) 客 : 丸いテーブルが欲しいんですけど。

店員 : あちらにございますので、どうぞ① \_\_\_\_\_ ください。係りの者が② \_\_\_\_\_ ます。

- a. ① 見て                                      ② お案内し  
 b. ① ごらん                                  ② お案内いたし  
 c. ① 拝見して                                  ② ご案内し  
 d. ① ごらん                                  ② ご案内いたし

(5) A: よろしければ、この傘をお①\_\_\_\_\_ください。

B: ありがとうございます。お②\_\_\_\_\_します。

- |          |         |
|----------|---------|
| a. ① 使って | ② 借りに   |
| b. ① 使いに | ② 借りにし  |
| c. ① 使い  | ② 借りになり |
| d. ① 使い  | ② 借り    |

(6) 客: すみません。3階のJLCに行きたいのですが。

受付: それでは恐れ入りますが、こちらに①\_\_\_\_\_と②\_\_\_\_\_を  
お願いいたします。

- |          |         |
|----------|---------|
| a. ① 名前  | ② 電話番号  |
| b. ① お名前 | ② お電話番号 |
| c. ① ご名前 | ② お電話番号 |
| d. ① ご名前 | ② ご電話番号 |

(7) 星野: 富士山大学の星野と申しますが、若月さんは①\_\_\_\_\_。

受付: はい。少々②\_\_\_\_\_ください。

- |                |         |
|----------------|---------|
| a. ① いますか      | ② 待って   |
| b. ① おりますか     | ② お待ちして |
| c. ① いらっしゃいますか | ② お待ち   |
| d. ① おられますか    | ② お待ちして |

(8) 店員: こちらは新商品の見本です。どうぞ一つ①\_\_\_\_\_ください。

客: ②\_\_\_\_\_よろしいんですか。ありがとうございます。

- |              |            |
|--------------|------------|
| a. ① お持ち帰り   | ② ちょうどいしても |
| b. ① お持ち帰りして | ② もらっても    |
| c. ① いただいて   | ② もらっても    |
| d. ① いただいて   | ② いただいても   |

(9) A: 新しい作品の展覧会はいつ①\_\_\_\_\_ますか。

B: 9月に予定しておりますので、ぜひ②\_\_\_\_\_ください。

- |          |       |
|----------|-------|
| a. ① なさい | ② 参って |
| b. ① し   | ② 参って |
| c. ① なさい | ② おいで |
| d. ① いたし | ② 来て  |

(10) A: <sup>まつした</sup>松下大学の<sup>ほそかわきょうじゆ</sup>細川教授を ①\_\_\_\_\_。

B: ええ。②\_\_\_\_\_。先日お会いしたばかりです。

- a. ① <sup>ぞん</sup>存じてますか                      ② ご存じです
- b. ① 存じ上げてますか              ② 存じ上げてます
- c. ① ご存じですか                    ② 存じ上げております
- d. ① ご存じですか                    ② ご存じです

(11) A: お聞きしたいことがあるんですが。

B: ただ今、<sup>たんとう</sup>担当の者が ①\_\_\_\_\_ <sup>わたくし</sup>ので、私がお話を ②\_\_\_\_\_ ます。

- a. ① いません                          ② 聞き
- b. ① おりません                      ② うけたまわり
- c. ① いらっしゃいません          ② うけたまわり
- d. ① おいでになりません          ② お聞きし

(12) A: <sup>とだ</sup>戸田さんの電話番号を ①\_\_\_\_\_ でしたら、教えてくださいませんか。

B: さあ、私も ②\_\_\_\_\_ ませんが。

- a. ① ご存じ                              ② 存じ
- b. ① ご存じ                              ② ご存じ
- c. ① 存じ                                 ② お知りになり
- d. ① 存じ                                 ② 存じ

(13) A: 先生が ①\_\_\_\_\_。

B: はい、すぐ ②\_\_\_\_\_。

- a. ① <sup>よ</sup>呼んでます                          ② 参ります
- b. ① お呼びです                      ② 行きます
- c. ① 呼んでるよ                        ② 行く
- d. ① お呼びです                      ② 参ります

(14) <sup>たなか</sup>田中: <sup>はじ</sup>初めまして。田中 ①\_\_\_\_\_。どうぞよろしく<sup>ねが</sup>お願いいたします。

<sup>はやし</sup>林: 林 ②\_\_\_\_\_。こちらこそよろしく<sup>ねが</sup>お願いいたします。

- a. ① といいます                        ② といいます
- b. ① <sup>もう</sup>と申します                    ② と申します
- c. ① です                                ② です
- d. ① といいます                        ② です